東京大学物性研究所教員公募について

１．職名および人数

特任准教授　１名

２．所属

計算物質科学研究センター

３．就業場所

物性研究所柏キャンパス（千葉県柏市柏の葉 5-1-5）

４．公募内容

文部科学省が推進する「データ創出・活用型マテリアル研究開発プロジェクト」において、データ駆動科学及び計算物質科学の基盤技術の研究開発とその応用展開を意欲的に推進する研究者を求める。また国立研究開発法人物質・材料研究機構と連携しながら、当該プロジェクトにおける研究成果の普 及活動と分野振興活動を担当する。

５．応募資格

博士号または同等の資格を有する。

６．契約期間

2023 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日

７．更新の有無

更新する場合が有り得る。予算の状況、従事している業務の進捗状況、契約期間満了時の業務量、勤務成績、勤務態度、健康状況等を考慮のうえ、更新回数は 1 回、在職期間は 2031 年 3 月 31 日を限度とする。

８．試用期間

採用された日から 6 月間（東京大学教職員就業規則第 8 条による）

９．応募締切

令和 4 年 11 月 30 日（水）必着

10．提出書類

（イ）応募の場合

○履歴書（東京大学統一履歴書（https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html）を用いること）

○業績リスト（特に重要な論文に○印を付けること）

○主要論文の別刷（5 編、コピー可）

○研究業績の概要（A4 用紙 2−3 枚程度）

○研究計画書（A4 用紙 2−3 枚程度）

○応募者についての推薦書、または、意見書（作成者から書類提出先へ直送）

（ロ）推薦の場合

○推薦書

○履歴書（東京大学統一履歴書（https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html）を用いること）

○業績リスト（特に重要な論文に○印を付けること）

○主要論文の別刷（5 編、コピー可）

○研究業績の概要（A4 用紙 2−3 枚程度）

○研究計画書（A4 用紙 2−3 枚程度）

11．提出方法

郵送または電子メール

提出先：〒277-8581 千葉県柏市柏の葉 5-1-5　東京大学物性研究所総務係

電話：04-7136-3207　Email：issp-jinji@issp.u-tokyo.ac.jp

○郵送の場合

「計算物質科学研究センター特任准教授応募書類在中」、又は「計算物質科学研究センター特任准教授推薦書類在中」の旨を朱書し、簡易書留等配達状況が確認可能な方法で送付すること

○電子メールの場合

空の電子メールを件名「計算物質科学研究センター特任准教授応募」にて上記提出先に送付し、その後返信される電子メールに記載された書類提出先フォルダに応募書類一式をアップロードすること

（応募の場合、推薦書または意見書は、作成者から書類提出先へ直送のこと）

※勤務日 2～3 日以内に返信メールが届かない場合には総務係へご連絡ください。

12. 照会先

提出手続きに関する問い合わせは提出先に、それ以外は下記まで問い合わせること

東京大学物性研究所　附属物質設計評価施設　教授　川島 直輝

e-mail: kawashima@issp.u-tokyo.ac.jp

13. 募集者名称

国立大学法人東京大学

14. 就業時間

専門業務型裁量労働制により、1 日 7 時間 45 分勤務したものとみなされる。

15. 休日

土・日、祝日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）

16. 休暇

年次有給休暇、特別休暇等

17. 賃金等

年俸制を適用し、学歴・職務経験等を考慮して決定。

通勤手当（原則 55,000 円まで）

18. 加入保険

文部科学省共済組合、雇用保険

19. その他

○東京大学物性研究所教授会の議を経て審査決定します。ただし、適任者のない場合は決定を保留します。

○東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。

○外為法等の定めにより、国外機関との兼業や外国政府等からの多額の収入があり、本学における研究上の技術の共有が制限される場合には、本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。そのため、着任後の兼業等については、本学における研究上の技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。

○提出書類等は返却しませんので、了解の上、応募または推薦してください。また、履歴書は本公募の用途に限り使用し、個人情報は正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。

○受動喫煙防止措置の状況は屋内原則禁煙（喫煙場所設置）です。

令和 4 年 9 月 13 日

東京大学物性研究所長　　森　初果

東京大学物性研究所教員公募について

本研究所において、テーマ（分野）「限定型」およびテーマ（分野）自体を提案いただく「提案型」の客員教授（准教授）を下記のとおり公募します。

記

Ⅰ．公募の区分

１．「限定型」

（１）テーマ（分野）

a：先端軟 X 線光源に基づく光物性科学の推進

b：新規生物発光基質類似体の合成・定量計測・理論計算融合研究

c：固体表面における 2 次元金属有機構造体の研究

d：中性子準弾性散乱による MOF 型イオン伝導体のダイナミクス研究

（２）公募人員

a, b, c, d：准教授　1 名

（３）期　間

a, b, c, d：通年　　令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日

（４）研究条件

①研究室の供用、その他可能な範囲で研究上の便宜を図ります。

②研究費として通年で最大 100 万円（理論 50 万円）、および本研究所との間の往復旅費、滞在費を支給します。

③なるべく多くの時間を本研究所における研究活動に充てることを推奨します。

２．「提案型」

（１）テーマ（分野）

応募者自らテーマ（分野）を提案ください。

（２）公募人員　　教授または准教授 2～3 名

（３）期　　間　　通年または半期

通年　　令和 5 年　4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日

半期（前期）令和 5 年　4 月 1 日～令和 5 年 9 月 30 日

半期（後期）令和 5 年 10 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日

（４）研究条件

①研究室の供用、その他可能な範囲で研究上の便宜を図ります。

②研究費として通年で最大 100 万円（理論 50 万円）、および本研究所との間の往復旅費、滞在費を支給します。

③滞在日数は半期で 1 ヶ月以上を目途とします。

Ⅱ．公募締切

令和 4 年 12 月 9 日（金）（必着）

Ⅲ．提出書類

（イ）「限定型」の場合

①推薦書または意見書（作成者から書類提出先へ直送）

②履歴書（下記 URL より東京大学統一履歴書フォーマットをダウンロードのうえ、作成すること）

https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html

③業績リスト、主要論文の別刷 5 編

④研究計画書（本研究所滞在可能期間の推定を含む）

（ロ）「提案型」の場合

①推薦書または意見書（作成者から書類提出先へ直送）

②履歴書（下記 URL より東京大学統一履歴書フォーマットをダウンロードのうえ、作成すること）

https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html

③業績リスト、主要論文の別刷 5 編

④テーマ（分野）および具体的研究計画

⑤以下の 4 点について記載したもの

・通年か半期の別

・本研究所における研究関連所員名（複数も可）および関連所員との事前打合せに関する記述（必ず事前に所員と連絡を取ってください。）

・予定滞在日数

・必要研究経費（概算）

Ⅳ．書類提出方法　　郵送又はメール送付

郵 送　「客員教授（准教授）応募書類在中」または「客員教授（准教授）推薦書（意見書）在中」と朱書きし、**書留にて郵送**してください。

メール　件名は「客員教授（准教授）応募」または「客員教授（准教授）推薦書（意見書）」とし、総務係までメールを送付し、その後返信される電子メールに記載された書類提出先フォルダに応募書類一式をアップロードしてください。

※2～3 日以内に返信メールが届かない場合には総務係へご連絡ください。

Ⅴ．書類提出先及び問い合わせ先

〒277-8581 千葉県柏市柏の葉 5-1-5　東京大学物性研究所総務係

電話 04-7136-3207　　e-mail : issp-jinji@issp.u-tokyo.ac.jp

Ⅵ．注意事項

応募に際しては本研究所所員とあらかじめ連絡を取ってください。また、本研究所における各種制度と連動させるために、申請する客員所員の着任期間において、研究会（短期研究会、ワークショップ）への提案や連携、国際連携制度（外国人客員所員、外国人客員研究員、国際共同研究等）との連携を取ること推奨しております。制度の諸情報については、研究戦略室にお問い合わせ下さい（研究戦略室 e-mail : rso@issp.u-tokyo.ac.jp ）。

Ⅶ．選考方法

東京大学物性研究所人事選考協議会の審議に基づき、物性研究所教授会で決定します。

令和 4 年 9 月 13 日

東京大学物性研究所長　　森　初果